

4. ICカードの効果

1) 身分証明

ICカードで身分証明
スタイリッシュなICカードは、持つことで身分表示するIDとしての役割があります。接客時など相手への信頼度を高めます。簡易セキュリティへの応用も期待できます。



2) 勤務向上

特別な社則を設けることなく、勤務向上につながる可能性があります(導入直後より遅刻が減るとの実績があります)。



3) 不正打刻

打刻はサーバマシンで時間管理。打刻用PCでの日付操作はできません。
複製できないICカードは「MIFARE」を採用し1人1枚、第三者による不正操作を防ぎます。

Specifications

・Server

OS: Windows Server2003、Windows XP SP2/SP3、Windows Vista SP1
CPU: Pentium4以上
MM: 2GB以上推奨
HDD: 100GB以上の空き容量を推奨
DB: Microsoft SQL Server 2005

・Client

OS: Windows XP SP2/SP3、Windows Vista SP1
CPU: Pentium4以上
MM: 512MB、1GB以上推奨 (Vistaの場合は2GB以上推奨)
HDD: 20GB以上の空き容量を推奨
他: .NET Framework 2.0がインストールされていること

※上記仕様は開発時のものです。ネットユーコムでは順次新しい環境へ対応いたします。詳細についてはお問い合わせください。
※記載されたOS、ツール、デバイス名称などそれぞれ各メーカーの登録商標です。
※記載内容、製品の仕様は2009年4月現在のものです。改良のため予告無く変更される場合があります。
※表示されている情報はデモデータで画面毎の関連はありません。



企画・製作

株式会社ネットユーコム

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-9-3 第二片山ビル7階

Tel:03-5833-3130 Fax:03-5833-3150

<http://www.netucom.co.jp/>

就業時間自由設定 勤怠管理システム システムの特長と効果

1. 低価格システム

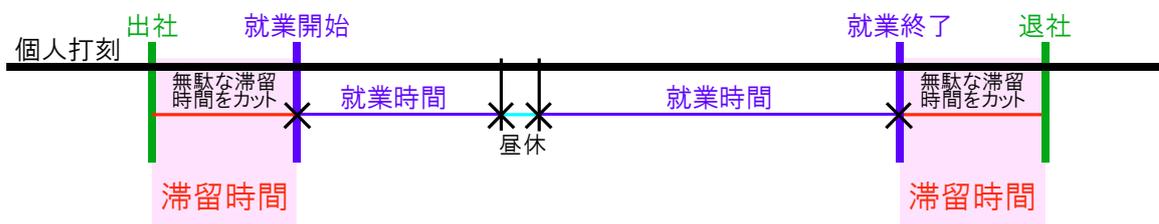
勤怠管理システム

初期投資の少ないシステム(5年利用で1人あたりの月額費用34円〜<初期費用別>詳細は別紙価格表をご覧ください)
既に使用中PCにICカードリーダを接続、データベースシステムと勤怠管理システムのインストールで手早く勤怠管理システム化を実現します。規模拡大に合わせネットワーク上に打刻用端末をスケーラブルに配置。
勤怠管理システムは企業規模に影響を受けません。

2. 滞留時間カット

勤怠管理システム

入社後から就業開始、就業終了から退社までの滞留時間を管理します。
就業開始/就業終了を設定できる管理者が一括打刻で実作業の時刻を登録します。



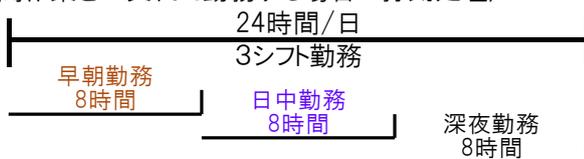
3. 打刻

勤怠管理システム

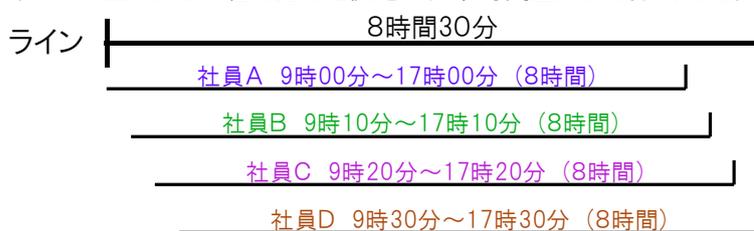
1) 詳細打刻 (きめ細かな人員配置)

一般のタイムカードでは不可能な個人単位の就業開始/就業終了時刻を管理。
工程やラインでの人員配置、シフト勤務に対応したきめ細かい勤怠管理。
24時間操業のシフト勤務はもちろん、生産ライン上に配置される社員一人一人の就業開始時刻を細かく設定できます。
ライン上の工程が多く、工程場所で就業時刻差が発生する場所で効果があります。(例: 食品製造工場)

・3シフト/日 (24時間作業を三交代で勤務する場合の打刻処理)



・ラインシフト (1ライン上にある工程で先頭と後尾に作業時間差がある打刻処理)



2) 一般打刻 (一般勤務)

打刻制御でラインやシフト以外の職場でも容易に対応。
通常打刻(出社/退社)に対応した設定で、ラインやシフト勤務の社員と同一システムで一般社員の勤怠管理を実現します。システム適応性も高く、総務部など一般部署への対応も可能です。

